

中建協会広報

発行所
一般社団法人秋田中央建設業協会
発行人

田中道

〒010-0951秋田市山王4丁目3番7号
TEL 018-862-7778
akenkyo@akenkyo.or.jp

秋田中央建設業協会 検索



新任ごあいさつ

秋田地域振興局建設部長

近藤 雅

このたびの人事異動により、秋田地域振興局建設部長に着任しました近藤です。

皆様には、県の建設行政の推進につきまして、日頃から格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、県では今年3月、今後4年間の県政運営の最も上位の指針となる「新秋田元気創造プラン」を策定したところであります。

新たなプランでは、コロナ禍における人やモノの流れの停滞と格差の拡大、産業や社会生活におけるデジタル化の加速、激甚化する大規模自然災害など、時代の流れが変化していくなかにおいて、人口減少問題の克服を最重要課題とし、「しなやかな強さがある秋田」、「将来にわたり安心して暮らせる秋田」、「日本の成長に貢献する秋田」、「誰もが生き生きと活躍できる秋田」の実現に向けた施策を展開していくこととしております。

具体的には、建設産業の振興について、これまでも貴協会とともに、高校生等を対象とした現場見学会や出前講座などの担い手確保・育成に向けた取組を行っており、一定の成果があらわれているところですが、今年4月には、県の担い手対策の中核的機関であった「建設産業担い手確保育成センター」を「建設産業活性化センター」に改組し、人材の確保とともに、建設産業のイメージアップや経営基盤強化を総合的に支援していくこととしております。

今後は、貴協会との連携した活動に「建設産業活性化センター」も加えながら、担い手確保・育成の取組を加速してまいります。

幹線道路網の整備については、秋田港と秋田自動車道秋田北ICとを結び、観光や物流振興に大きく寄与する秋田港アクセス道路の整備を着実に進めるとともに、秋田雄和本荘線相川工区の今年度内供用を図るほか、国道101号浜間口工区や国道285号富津内工区の改良工

事を行うなど、広域交流を支える幹線道路網の整備を推進してまいります。

持続可能でコンパクトなまちづくりについては、都市計画道路川尻広面線横町工区の今年度内供用を図るとともに、新屋土崎線旭南工区や、今年度から新規事業化した明田外旭川線手形山崎町工区の整備を推進し、都市内交通の円滑化を図ってまいります。

頻発化・激甚化する水災害に備えた流域治水対策の推進については、新波川や新城川など、浸水被害が頻発している河川等において、河道掘削などによる整備を推進し、早期の治水効果発現に努めてまいります。

インフラ施設の長寿命化の推進については、「秋田県橋梁長寿命化修繕計画」に基づく橋梁の補修や、「あきた公共施設等総合管理計画」に基づく県有建築物の修繕など、計画的な維持管理を行ってまいります。

このほか、大規模地震に備えた橋梁等の耐震化や、県民の生命と財産を守る総合的な土砂災害対策、子育て世帯や断熱性能向上に対する住宅リフォームへの支援など、新たなプランに基づくさまざまな取組を効果的に推進してまいります。

また、建設業は、インフラの整備や維持管理はもとより、災害時の対応や除排雪など、地域を支える重要な産業であることから、週休二日制工事の原則導入やICT活用モデル工事の発注者指定型対象工事を拡大するなど、働き方改革や生産性向上の取組も進めているところであります。

結びになりますが、県の新たなプランに基づく施策を展開していくためには、貴協会のお力添えが不可欠でありますので、引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、貴協会並びに会員企業の益々のご発展を祈念いたしまして、着任にあたってのご挨拶といたします。



新任ごあいさつ 鈴木 慎一

秋田地域振興局農林部長

このたびの人事異動により秋田地域振興局農林部長を命ぜられ着任しました鈴木です。

一般社団法人秋田中央建設業協会員の皆様には、日頃より本県農林水産業の振興につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農林水産業を取り巻く情勢は、米政策の見直しや国際通商交渉の進展等による産地間競争の激化に加え、コロナ禍による外食産業を中心とした需要の減退や、人口減少を背景とした労働力不足の顕在化、ICT・AI等の技術革新の進展など、農林水産業を取り巻く情勢は大きく変化してきています。

そのような中、県では「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」を策定し、令和4年度からの県農林水産行政運営の指針として新たなスタートを切ったところです。時代の潮流に的確に対応し、これまでの取組をもう一段ステップアップしつつ、将来の労働力不足やカーボンニュートラルへの対応、スマート技術等を駆使した次世代型農林水産業の食料供給力の強化や成長産業化に取り組むこととしていきます。

秋田地域においても、農業の食料供給力の強化に向けて6つの柱を掲げています。具体的には、経営力の高い担い手と新規就農者の確保・育成、持続可能で効率的な生産体制づくり、マーケットに対応した複合型生産構造への転換、水田フル活用と需要に応じた米生産の促進、林業・木材産業の成長産業化、農山漁村の活性化を重点推進事項と位置づけ、各市町村の現状等を踏まえながら、各種事業を展開してまいります。

農業振興については、経営力の高い担い手が持続的・効率的な生産体制により、本県の広大な農地をフルに活用して、食料供給を担っていく農業の実現を目指します。

とりわけ、秋田米のプライスリーダーとなる極良食味新品種「サキホコレ」の今年度からの本格デビューに向けた取組を支援し、高品質安定生産に向けた栽培技術の確立を図ってまいります。

また、効率的で収益性の高い農業経営を実現するため、都市近郊の立地条件を活かしながら、園芸メガ団地等の産地づくりを引き続き重点的に進めるとともに、中山間地域における特色ある取組を支援します。

農村整備関係では、収益性の高い生産構造への転換を図るため、ほ場整備と農地中間管理事業による農地集積、

園芸メガ団地整備等を三位一体で行う「あきた型ほ場整備」を重点的に推進することとしており、今年度は過去3年間で最大となる279haの区画整理工事を予定しております。農業用水利施設においては、近年の頻発化・激甚化する豪雨、地震等の自然災害に適切に対応するため、施設の長寿命化対策や防災重点農業用ため池等の整備を集中的かつ計画的に実施してまいります。



男鹿市野村地区 区画整理工事

また、漁港魚場整備関係では、近年の波の増大に起因する越波対策として防波堤改良や海岸背後集落の人命・財産を防護する護岸改良、水産資源の維持・増大を図るための魚礁整備を予定しております。

森林関係では、カーボンニュートラルの実現に貢献するため、皆伐・再造林等の集約化を図ることに加え、林内路網の整備、スマート林業など低コスト・省力造林技術を推進いたします。



太平八田県宮林皆伐再造林【スギ】



ロウヨウサン皆伐地の植栽

また、木材加工製品の付加価値のための施設導入や、県産材の利用促進に積極的に取り組んでまいります。

会員の皆様にはこれまでも増して、秋田の農林水産業の活性化に向けたご理解、ご支援をいただきますようお願い申し上げます、着任の挨拶といたします。

職長・安全衛生責任者教育講習会開催

ーリスクアセスメントの実践ノウハウを学ぶー

1月19日(水)から21日(金)までの3日間、当協会3階において、建設業労働災害防止協会秋田県支部秋田分会主催の「職長・安全衛生責任者教育講習会(CPDS18unit)」を開催しました。

この講習会は、労働安全衛生法第60条等に基づいて、新たに職務に就くことになった職長及び作業中の労働者を直接指導または監督する方を対象に、専門講師(吉田忠雄・東海林宏RSTトレーナー、貝田勲CFT講師)の協力と秋田労働局の助成を得ながら毎年開催しており、今年度は28名が参加しました。

「職長・安全衛生責任者の職務と役割」「作業員の指導及び教育」「リスクアセスメント」「安全施工サイクル」「ヒューマンエラー」「異常時、災害発生時における措置」等の多彩な教育科目を学びましたが、昨年度に引き続き今年度もコロナウイルス感染症拡大の影響で、残念ながら例年実

施していたグループ討議ができず、座学形式のみの受講となりました。

期間中あいにくの悪天候に見舞われましたが、3日間1人の欠席者も出ず、28名の参加者全員が無事修了しました。



東海林RSTトレーナー



貝田CFT講師



吉田RSTトレーナー



事例発表の様子



理事会・委員会

◎工事・技術委員会

3月8日(火)午前11時から開催し、次の事項について協議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

議題

1. 令和3年度事業報告
2. 令和4年度事業計画
(菅原(廣)委員長、加藤(正)・石塚副委員長、菅原(孝)・嶋宮・工藤(源)・青池・渡邊・柏崎・清水委員)

◎雇用・安全委員会

3月9日(水)午前11時から開催し、次の事項について協議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

議題

1. 令和3年度事業報告
2. 令和4年度事業計画
(渡辺委員長・伊藤(満)・加藤(政)副委員長、珍田・加藤(俊)・橋本・武田委員)

◎経営・総務委員会

3月25日(金)午前11時から開催し、次の事項について審議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

議題

1. 会員権の継承について
2. 事業停止会員の取扱いについて
3. 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)
(平野委員長、小南副委員長、伊藤(久)・板橋(広)・中田・佐々木(徹)・佐藤委員)

◎第5回理事会

3月29日(火)午前11時から協会2階会議室において開催し、次の事項について審議した結果、原案どおり承認されました。

議題

1. 工事・技術委員会の開催結果について
2. 雇用・安全委員会の開催結果について
3. 経営・総務委員会の審議結果について
4. 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
(加藤会長、齊藤・長谷川副会長、沢木・平野・菅原(廣)・渡辺・伊藤・小南・加藤(正)・石塚・珍田・菅原(孝)理事、伊藤(久)・板橋(広)理事、加藤(政)・加賀屋監事)

◇会員権継承承認者

(株)林工務店 代表取締役 林 徳彦

◇みなし退会者

(株)岡部建設工業 代表取締役 岡部 秋男

◎第1回理事会

4月14日(木)午前11時から協会2階会議室において開催し、次の事項について審議した結果、原案どおり承認されました。

議題

1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和3年度公益目的支出計画実施報告書について
3. 令和4年度(第75回)通常総会に付議すべき事項について
(加藤会長、齊藤・長谷川副会長、沢木・平野・菅原(廣)・渡辺・伊藤(満)・小南・加藤(正)・伊藤(仁)・菅原(孝)・板橋(広)理事、加藤(政)監事)

建災防秋田県支部 安全衛生表彰

「令和3年度建設業労働災害防止協会秋田県支部安全衛生表彰」があり、職場の労働災害防止に積極的に取り組んだ功績により、当協会からは(株)英明工務店が事業場賞を、(株)佐々木組の菊地淳志氏が職長賞を受賞しました。なお、表彰式はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。

